

いすみの園だより

vol. 81
春号
2021.4.23

事業団だより合併号



信望愛

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。 コリントの信徒への手紙I13:13

基本理念

神と人々に仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする

①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



地域共生社会と 福祉のまちづくりを目指して

2021年度事業計画

事業団だより・法人報告

新卒職員紹介

特殊詐欺被害防止
中津警察署
感謝状授与

新年度スタート！
辞令交付式
入職式



連載企画

- 職員さんに聞いてみよう！
- 私たちの魅力

特別養護老人ホーム園内散歩 2021.3

2020年度第3回理事会、第2回臨時評議員会が開かれました。

2020年度第3回理事会が、3月24日(水)10時00分から、いずみの園ミーティングルームで行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、一部Web会議で行われました。

第1号議案「理事長の職務執行状況報告に関する件」、第2号議案「2020年度第2次補正予算(案)に関する件」、第3号議案「2021年度事業計画(案)に関する件」、第4号議案「2021年度予算(案)に関する件」、第5号議案「各規程の改正に関する件」、第6号議案「奨学金貸与規程(案)制定に関する件」、第7号議案「2020年度第2回臨時評議員会開催日程及び議案に関する件」についてそれぞれ審議され、全て全会一致で決議されました。続いて「新型コロナウイルス感染症の発症について」、「監査報告について」の報告があり、全て了承され散会しました。

第2回臨時評議員会は、書面での開催となり、第1号議案「2020年度第2次補正予算に関する件」、第2号議案「2021年度事業計画に関する件」、第3号議案「2021年度予算に関する件」、及び報告事項「新型コロナウイルス感染症の発症について」、「奨学金貸与規程の制定について」がそれぞれ書面審議され、評議員全員より同意書を返送いただきました。

(法人本部事務局)



Web上の理事会の様子



ミーティングルームの様子

組織関係

2021年4月1日付

「かきゼデイサービス課」と「児童サービス課」を統合し、新たに「多世代交流課」を設置する。

人事関係

2020年11月2日以降

① 異動 役職者

2021年 2月 1日	末延 政光 富永 義道	総務部 総務部	経営企画課 総務課	課長 課長
4月 1日	椋澤亜衣子 須崎 敏治 友清真由美	特別養護老人ホーム かきゼサポートセンター かきゼサポートセンター	相談課 多世代交流課 児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ	主任 課長 主任

② 異動 一般職

2021年 1月 1日	梅本 俊一	かきゼサポートセンター	かきゼグループホーム	介護員
2月 1日	大瀧 信嗣 高藤 直樹 白石佐奈枝	かきゼサポートセンター 在宅サービス事業部 在宅サービス事業部	かきゼグループホーム 訪問介護課 デイサービスふれあい館・クリニック兼務	介護員 オペレーター兼面接相談員 看護師
2021年 4月 1日	竹内 美栄 柳 良一 橋内 毅敏 高倉みどり 井上 宏美 友松愛由美	かきゼサポートセンター 特別養護老人ホーム かきゼサポートセンター 共生サービス事業部 共生サービス事業部 共生サービス事業部	デイサービスかきゼ 看護課 寄り合いセンターいずみ ワークセンターシャローム 障がい者生活支援センターエマオ 基幹相談支援センター ワークセンターシャローム デイサービスかきゼ	看護師兼機能訓練員 看護師 介護員 生活支援員 相談支援専門員 相談員 生活支援員兼務 生活相談員兼介護員
	宮崎 千恵	かきゼサポートセンター		

③ 新採用職員

2020年 11月 23日	森山 好文	共生サービス事業部	いずみの森	夜警
12月 1日	長岡 和子	総務部	総務課・クリニック兼務	事務員
2021年 1月 4日	安部 勝代	在宅サービス事業部	デイサービスふれんど館	看護師
12月 12日	三浦 遥	在宅サービス事業部	ペテルハウス	介護員
2021年 2月 1日	環 珠美	在宅サービス事業部	ペテルハウス	介護員
4月 1日	西嶋 朱莉	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	植山 愛理	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	岩本 雄斗	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	塚原 萌加	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	江利角咲絵	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	中村 彩花	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	田中志央梨	かきゼサポートセンター	かきゼグループホーム	介護員
	田中 沙織	在宅サービス事業部	デイサービスふれんど館	看護師
	濱尾佐智子	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター	介護支援専門員
	頭島 正人	在宅サービス事業部	デイサービスふれんど館	介護員
	熊谷 雅子	総務部	マリアガーデン	保育士
	赤間 香住	かきゼサポートセンター	児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ	児童指導員

(以上2021年4月1日まで)

1. 基本方針 『コロナ禍防止、社会保障制度改革の中 —地域共生社会と福祉のまちづくりを目指す』

昨年1月、中国の武漢から端を発した新型コロナウイルス感染症の猛威は止まるところを知らず、感染者は国内で40万5千人、死者は6千4百人(2/7現在)を超えました。県内でも感染者は1,226人を数え、4カ所の高齢者施設でクラスターが発生、市内の有料老人ホームでもクラスターが発生しました。当園も諸行事を中止、延期するなど万全の対策を図り、ご利用者、職員の健康、安全を第一に感染を防いできました。引き続き緊張感をもってコロナ禍対応を行います。また、感染予防、専門知識の向上や感染症、災害時における業務継続計画(BCP)など対応力の強化を図ります。

国は昨今のコロナ禍の影響を踏まえ、2021年4月の介護報酬改定はプラス0.70%(196億円)としました。障がい福祉サービス報酬改定はプラス0.56%(86億円)です。その観点として①感染症・災害への対応力の強化②地域包括ケアシステムの推進③自立支援、重度化防止の取組(科学的介護情報システム「LIFE」活用の推進)④介護人材の確保⑤制度の安定性・持続可能性の確保としました。人材確保については職員の待遇改善と離職防止が課題となっていました。ここ数年介護職員の処遇改善が進んできました。全国経営協の調査によると、日本の全産業の平均離職率は「15.6%」ですが、社会福祉法人の離職率は「11.7%」に減少していました。

今日の日本の少子高齢化、人口減少社会の中で人口構成が大きく変わり、社会保障の負担をどう分かち合うかが大きな課題となってきました。そこで社会保障制度改革は進み「地域包括ケアシステム」「地域共生社会」そして「全世代型社会保障制度」が打ち出されました。子どもや障がい者、高齢者が地域で安心して最後まで暮らせる地域づくりです。高齢

者は支えられる側、現役は支える側と固定化しないで全ての世代が多世代交流を図り、公平に支え合う「全世代型社会保障制度」です。①介護予防、認知症予防、健康寿命の延伸②高齢者雇用、社会参加③医療・福祉の改革、生産性、AI・ロボットの導入④子ども子育ての新制度、育児休業等が挙げられています。

いずみの園は改革の流れをくみ2010年、24時間訪問介護看護サービス、小規模多機能型居宅介護事業と地域包括ケアシステムを先駆的に導入しました。2012年には名称を「中津総合ケアセンターいずみの園」と改称し、2013年障がい者就労支援事業、2015年児童発達支援放課後デイ、地域子育て支援センターと障がい関係事業を開始しました。また、制度の狭間にいる生活困窮者、8050問題、引きこもりなどの支援のために公的報酬の無い地域公益課を設置し対応を始めました。2016年障がい者生活介護エスエル事業、2017年障がい者等基幹相談支援センター事業開始、2019年障がい者のグループホーム・ハレルヤ事業を開始しました。

2025年問題、2040年問題と急速な高齢社会の進行の中で社会構造は大きく変化してきました。それにともない福祉ニーズも多様化、複雑化し社会福祉法人の果たすべきミッションも多角化、多機能化が求められています。当法人は時代の要請に応え、本年度の基本方針を「地域共生社会と福祉のまちづくりを目指す」としました。子育て、高齢者、障がい者支援そして制度から外れた貧困、引きこもり、ニートなどにも対応できる社会福祉法人の新たなミッションを持ち、幅広い対応によって誰もが住みたい福祉のまちづくりを目指します。

2. 重点課題

① コロナ禍対策

- ・コロナ感染対策の強化、職員家族の感染防止
- ・専門知識の向上、専門医による指導
- ・感染・災害時の業務継続計画(BCP)



② 介護報酬改定への対応

- ・科学的介護推進体制加算 自立支援促進加算 LIFE
- ・口腔・栄養スクリーニング加算 夜勤職員配置加算

③ 福祉のまちづくり構想

- ・福祉のまちづくりの概要・方向性の研究、先進地視察、経営企画課
- ・行政、医療、商工会議所、自治会、警察、消防、学校他諸団体との連携
- ・施設内の連携 本部、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、地域公益課、かきせサポートセンター、中央サポートセンター

- ・地域公益課 生活困窮者、8050問題、引きこもり、就労支援
- ・認知症対策 オレンジカフェ、徘徊模擬訓練、地域講演会・研修会
- ・子ども子育て 子ども食堂、グレース保育園との連携

④ 人材確保、働き方改革の推進

- ・W・L・Bの推進
- ・人材育成・研修センター
- アクティブシニア(元気老人)の参加 小中高生体験学習教室



⑤ 本館建築準備委員会

- ・22年建築に向けて本格始動、最終設計図
- ・新時代の老人ホーム AI、ICT、ロボット
- ・業者の選定

2021年度 九州キリスト教社会福祉事業団・事業計画

1. 法人本部事業計画

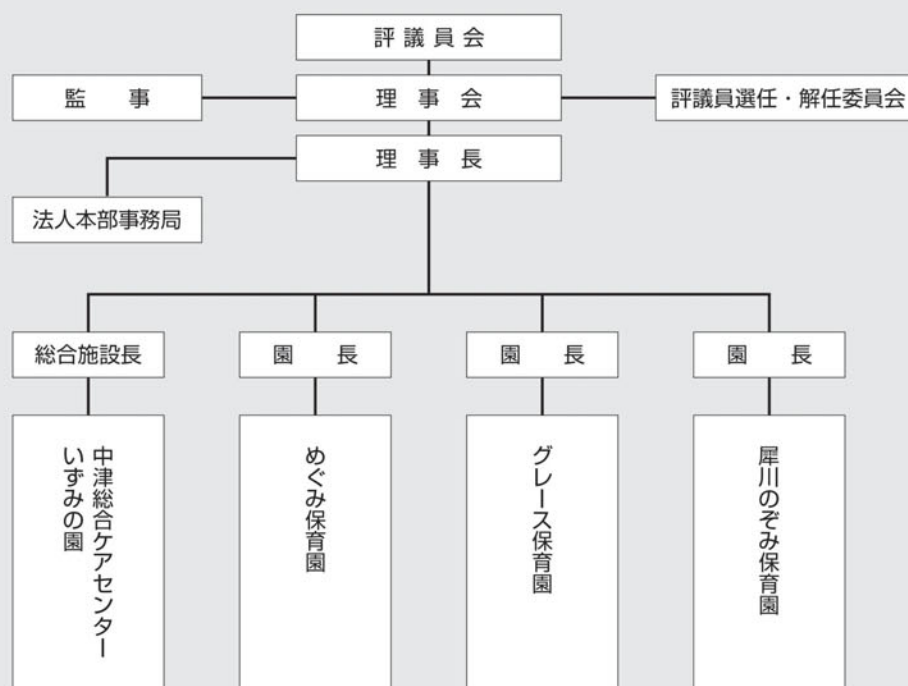
- (1) 理事会の開催 年4回（5月、6月、11月、3月）
- (2) 評議員会の開催 年3回（6月、12月、3月）
- (3) 監事の監査 年1回（5月）
- (4) 役員研修
- (5) 後援会活動の強化



2. 組織

- (1) 本部 大分県中津市永添2744番地 特別養護老人ホームいずみの園
- (2) 役員（任期：2021年定時評議員会まで）
 - 理事長 富永健司
 - 理事 多田 満 矢野悦子 市川朋克 大継徹朗 谷口弘美 堂本高雄 廣安慎太郎（欠員1）
 - 監事 金枝豊治 武下英二
- (3) 評議員（任期：2021年定時評議員会まで）
 - 安藤元博 可児勝代 川島直道 清源万里子 熊井カホル 滝口 真 高山優治 古川信房 福成清子 古江信一 吉田秀久
- (4) 評議員選任・解任委員会（任期：2021年定時評議員会まで）
 - 金枝豊治、田中慶哉、菊池 徹、末延政光、角 令子
- (5) 事務局 堂本高雄 末延政光 小松証子 富永義道

3. 組織図



2020年度 献金報告

(敬称略させていただきます)

●個人・団体の部●

赤坂喜生	オートプラザ東中津	佐藤正廣	橋本愛一郎	矢野敦子
一粒社ヴォーリス 建築事務所	加藤梅子	四熊フサ	東正昭	山下猛
稲益九重	加藤良子	菅原貴美子	東島幸子	山城順
稲益大希	河田貞子	高榎マサ子	福田妙子 <small>遺言執行者田中慶哉</small>	山本朝子
上村幸久	木高伸行	武吉トリエ	藤本妙子	吉高國彦
上本恵子	木下五栄	田中宏	本間都志輝	吉高美籠
白木孝	小西美智子	谷直美	美馬武幸	吉村克幸
江口トミ子	櫻井芳恵	田村節子	宮崎千枝子	吉本フサ子
大木本紀代美	佐古佳子	富永健司	三好潔治	力徳正
大塩マチ子	佐藤智子	中井敏隆	三好恵子	老人はげみの里見会
	佐藤雅子	沼野富江		匿名希望

●教会関係の部●

(教会：大分県内)

宇佐教会
大分教会
中津教会
別府不老町教会
三重教会
由布院教会

(教会：九州)

北九州復興教会
国分教会
西都教会
錦ヶ丘教会
日本基督教団
九州教区事務所

福岡中部教会

福岡城東橋教会
福岡女学院教会
福岡渡辺通教会
門司教会
門司大里教会

(学校・保育園・幼稚園)

周船寺第二幼稚園

(教会婦人会)

北九州復興教会女性会
小倉東篠崎教会婦人会
福岡中部教会婦人会
門司教会婦人会



献金のお礼

2020年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承の通り、昨今の福祉を取り巻く環境は依然として厳しい状況におかれています。更に、新型コロナウイルス感染症の影響も多少ありましたが、いずみの園や各保育園での働きはすべて順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援を頂いております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

いずみの園では、特別養護老人ホーム定員50名で1978年に事業を開始し、現在ではユニット型の特別養護老人ホームヨハネ館を含め100名の介護を行っています。本館の建物が建築より約43年経過し老朽化が進んでおり、来年度より建て替えの計画を進めているところです。

今後とも、皆様の絶大なる御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

2021年4月

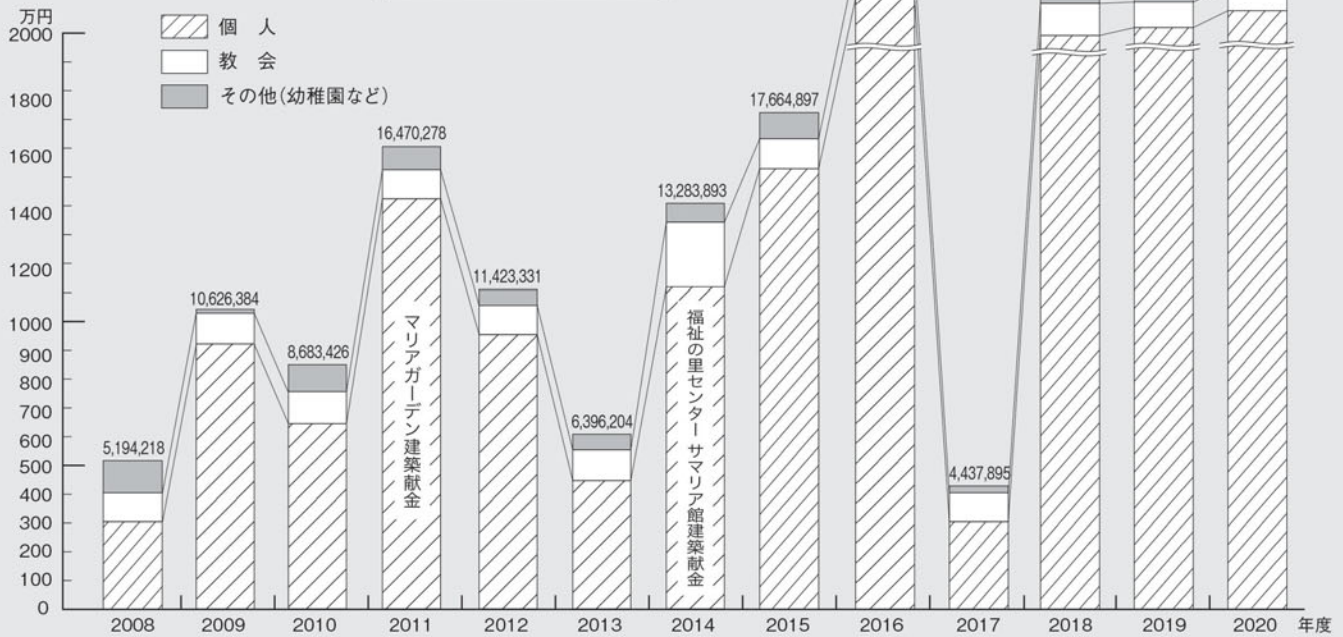
理事長 富永 健司

献金額の推移

単位：円

2008年度	5,194,218
2009年度	10,626,384
2010年度	8,683,426
2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331
2013年度	6,396,204
2014年度	13,283,893
2015年度	17,664,897
2016年度	48,188,784
2017年度	4,437,895
2018年度	33,479,312
2019年度	33,362,605
2020年度	34,132,314

献金額の推移



▼ 献金のご案内 ▲

「献金使途」

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他

「送金方法」

- ① 現金送金
大分県中津市永添二七四四
いずみの園内
- ② 銀行振込
大分銀行 大貞支店
口座番号 普 6379
- ③ 郵便振替口座払込
ゆうちょ銀行
口座番号
01750・8・130861

「名義」

社会福祉法人
九州キリスト教社会福祉事業団
理事長 富永 健司
(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

ケアマンション 聖愛ホーム

ホーム長 尾崎 正史

聖愛ホームは今年開設26周年を迎えます。



春の桜と聖愛ホーム

2020年度は4名の入居者が住み替え等で退居、新たに4名の方が入居されて現在平均年齢が84・6歳、65歳から100歳までの入居者50名が生活されています。

昨年より新型コロナウイルス感染症予防対策を継続中で、入居者の皆様、職員には活動自粛をお願いし、施設行事も中止せざるを得ない状況が続いております。近隣地域での感染状況を常に確認しながら、段階的な対応をしております。聖愛ホームではマスクと手洗いは当たり前のこととして定着しており、感染予防に対する意識が変化してきました。1日も早い収束を願いつつ、感染対策を継続していきたくと思っております。

生活様式が変化し、行事や活動の自粛により入居者の方々と一緒に楽しむ、笑う機会が減りましたが、お互いに言いにくいことやコロナ対策によるストレスを共有する中で、人を知る機会が増えたように思います。人と人との心の距離を小さくして笑顔を増やすことなく、入居者の皆様が少しでも楽しく、不安の少ない穏やかな気持ちで過ごせるよう支援していきたくと思っております。

めぐみ保育園 (大分東教会)

園長 大継 徹朗

皆様方のお祈りとお支えによって2020年度を主の恵みのうちに終えることができました。昨年度は18名の卒園児を小学校に無事送り出しました。九州教区の祈りによって大分東教会が誕生し、現在地(大分市花高松)にめぐみ保育園が開園して54年になります。2021年度も新入園児21名が与えられ、新たな思いで新年度の歩みを始めることが出来ました。

保育園を取り巻く環境は、ここ数年のうちに大きな変化を迎えました。保育施設増加によって職員不足が続く、本園に入園希望の家庭があっても思うように入園できないような状況が続いています。総園児99名からスタートすることができました。事業団に属する諸施設と共に私どもの保育園も覚えて、これからも祈りによってお支えいただけましたら幸いに存じます。

コロナ禍の中で行事等が制限される日々が続いておりますが、今年度も神を信じ隣人を愛する気持ちを忘れずに地域における子育て支援のために職員一同、尽力して参りたいと思っております。

2021年度も宜しくお祈り申し上げます!



年長組(ぞう組)によるクリスマス・ページェント

犀川のぞみ保育園 (犀川教会)

園長 池上 信也



トーンチャイム演奏にチャレンジ

何をさておいても新型コロナウイルスに振り回された2020年度は、36名に始まり42名で終えられた。3月末で13名が卒園、4名が退園し、4月に新入園児3名を迎えて、今年度は28名と、園長着任11年目にして、最も少人数でのスタートです。8年間定員割れを免れてきましたが、今年度は厳しそうです。

園児と職員以外の立入制限、毎日の検温記録、隅々にわたる消毒作業、そんな1年でしたが、今年もまだ続きそうです。「集まる行事」が大きく制限されて不満の声を頂く一方、園の衛生管理に安心できるとの声も頂き、ここはお子様の命と健康を守る福祉施設の使命に邁進するほかないと思ひ定めています。

ワクチン接種が漸く始まり、集団免疫獲得に向けた取り組みが進むとともに、防疫体制も緩やかに従前に復すことでしょうか。でも今はまだ油断なく取り組みを継続することが肝要です。神様の導きを信じ、職員一同心を合わせて、幼い魂に向き合う働きを続け行きたく願っています。

グレース保育園 (中津教会)

園長 廣安慎太郎

2020年度を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の影響により登園自粛要請を受けたり行事・活動の縮小化や制限をせざるを得ない状況でありました。移動は制限され、新しい生活様式に基づき、今までの様な形態の保育が難しくなりました。しかし、そのような中でも、良い経験が出来る様にと、様々な工夫を行い、キャンプの代わりとして夜のウォークラリー、環境アドバイザーの指導によるありんこ畑(中津市内)での自然体験などを行ったり、参加人数を制限して、運動会、クリスマス発表会など開催することが出来ました。

どのような状況下にあっても、子ども達は目の前の時間を精一杯楽しみ、大きく成長しました。

2021年度の年主題は「共に喜び」と掲げました。喜びを共有し合うという経験を子どもが沢山しなげれば、悲しみを他者と共有するという感情は育たないと言われています。これからしばらく、コロナ禍の影響は続くと思われませんが、感染対策と工夫をしながら、共に喜び体験を積み重ねていきたくと願っております。

共に過ごすことの楽しさを十分に味わうことが出来るグレース保育園でありたいと願っております。



お花見散歩

職員さんに聞いてみよう!

理学療法士

さんに聞いてみた!!



特別養護老人ホーム
リハビリ課 課長
高倉 哲也

最終話

「働きやすく生活しやすい環境を創る」

Vol.76夏季号からはじまり、これまで約2年かけて「ノーリフティングケア」について掲載してきましたが、それも今回で最後となります。最終話となる今回は、今後の展望についてお伝えして締めくくりとさせていただきます。

今回の題名「働きやすく生活しやすい環境を創る」。これは、当園がノーリフティングケアに取り組むにあたって、最終的に到達を目指す場所、いわゆる活動的となります。第5話〜5話にかけて、各種取り組みの実績について紹介してきましたが、実績はあくまでも取り組んだことの結果・成果であって、目的を達成するうえで最も重要なことは、継続させる管理体制（マネジメント）であると言えます。ノーリフティングケアがブームとしていずれ消えゆくようであれば、現在の取り組みが一切無駄になってしまいます。

職員の意識のベクトルがブレない様、管理統括者がトップダウンで方針を示し、現場での実践から課題をポトムアップで抽出し改善に努める。そうしたPDCAサイクルを繰り返し行うことによって、ただの継続ではなく、「更なる充実を図りながらの継続。」これが理想です。

最後に実績紹介!!最終話で絶対に紹介したかったものです。職員の意識統一のためのツールとして委員会メンバーで作成していたポスターがついに完成しました。ただただ汗水流して必死で取り組むだけでなく、こんな風に楽しみながら取り組むことも継続することの秘訣だと思えます。

職員一人ひとりが安心して働きやすく、ご利用者一人ひとりの安全な生活が守られる環境創りの為、今後も立ち止まることなく前進し続けます。

今後の取り組みに関しては、いずれも園のホームページでも新規開設し、SNS等でもアップしていきますので、機会があればご覧ください。

ノーリフティングケア宣言!!

持ち上げない! 引きずらない! 抱え上げない!

中腰せん隊

ノーリフティングレンジャー参上!!

いずみの園 リスクマネジメント委員会

移動の介助 OK! **ボード類を使用しましょう!**

ベッド上の介助 OK! **高さを調整しましょう!**

ボディメンテナンス OK! **日々の疲れをリフレッシュしましょう!**



特養でお花見を開催しました。



「特別養護老人ホームいずみの園ヨハネ館」では月に1度、ご利用者のリクエストにお応えして、各ユニットで昼食をご利用者と一緒で作っています。3月は23日（火）に「お花見をしながら一杯飲みたい」という99歳のご利用者のリクエストにお応えしました。インターロッキングにテントを張り、準備万端でしたが突然風が強くなり、外での食事は断念して室内で開催しました。

当日のメニューはいなり寿司、天ぷら6点盛、あさりのお吸い物、サラダです。天ぷらはご利用者と一緒に揚げ、カリッと熱々の天ぷらを召し上がっていただきました。一番の人気はかぼちゃの天ぷらで、ご利用者も「野菜の天ぷらが一番好き、揚げたては久々に食べた」と喜んでいただきました。

（特別養護老人ホームいずみの園ヨハネ館）



天ぷらを揚げました。



「かきゼグループホーム」で節分の行事を行いました。



2月2日（火）中津市蛸瀬にある「かきゼグループホーム」で節分の行事を行いました。今年は、ポウリングのようにボールを転がしてペットボトルの鬼を退治していただきました。職員も鬼のお面や仮装をして、ご利用者の皆様と節分を楽しみました。今後もご利用者が楽しめる行事を開催していきたいと思ひます。

（かきゼグループホーム）

節分の行事の様子



「デイサービスセンターかきゼ」のご利用者に歌とダンスの動画を披露しました。

児童クラブの子どもたちが踊っている様子

中津市蛸瀬にある「児童クラブピーター・ポール」は毎年、「デイサービスかきゼ」のご利用者と交流会を行っています。今年は密を避けるため、交流会が出来ませんでしたが、毎週水曜日に音楽活動で練習している子どもたちの歌やダンスを撮影して、ご利用者の皆様に動画を披露しました。子どもたちの歌に合わせてご利用者も手拍子をしてください、楽しんでいただくことが出来ました。



視聴している様子



（児童クラブピーター・ポール）

「マリアガーデン」でひな祭りの行事をしました。



3月3日（水）「事業所内保育施設マリアガーデン」では、子どもたちがお内裏様とお雛様になり、特養やデイサービスのご利用者の皆様に会いに行きました。窓越しからでしたが子どもたちも元気よく挨拶ができ、ご利用者も可愛い姿の子どもたちに「上手にあいさつできるね。かわいいね。」と喜ばれていました。

（事業所内保育施設マリアガーデン）

お雛様になりました！



「ふれあい館」でお茶会を開催しました。



3月3日（水）「デイサービスセンターふれあい館」でお茶会を開催しました。初めてお茶碗の説明や季節のお花についてご利用者の皆様とお話した後、茶道の先生をされていたご利用者にお茶を点てていただきました。お雛様の和菓子を準備し、お茶と一緒に召し上がっていただきました。きれいな泡がたったお抹茶にご利用者も「本当にこの抹茶おいしいね」と喜ばれていました。

（デイサービスセンターふれあい館）

お茶会の様子



2021年採用

新卒職員さんに

インタビュー!!

- ①部署 ②マイブーム ③好きな食べ物
- ④好きな有名人 ⑤アピールポイント

NO.1 なか むら あや か 中村 彩花 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②ゲーム
- ③トマト
- ④Hey! Say! JUMPの
高木雄也さん
- ⑤とてもおしゃべりです。



NO.2 た なか し お り 田中 志央梨 さん

- ①かきゼグループホーム
- ②本を読む
- ③豆腐
- ④声優の重松千晴さん
- ⑤素直なところ



NO.3 いわ もと ゆう と 岩本 雄斗 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②美味しいお店を探すこと
- ③寿司
- ④賀来賢人さん
- ⑤よく手がきれいだと言われます。



NO.4 にし じま しゅ り 西嶋 朱莉 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②料理をすること
- ③おにぎり
- ④田中圭さん
- ⑤明るいところ



NO.5 う え や ま え り 植山 愛理 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②オムライス ③オムライス
- ④高橋克典さん
- ⑤介護についての知識はゼロに等しい
ですが、真っさらな気持ちで頑張ろう
と思っています。



NO.6 え り かく さ き え 江利角 咲絵 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②韓国ドラマを見ること
- ③牡蠣 ④千鳥さん
- ⑤両頬にホクロがあるので、自称リアルアンパンマンです(笑) 愛と勇気を持って、介護員として色々なことを吸収しながら頑張りたいと思います。



NO.7 つか はら も え か 塚原 萌加 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②動画視聴、絵を描くこと
- ③パスタ
- ④神木隆之介さん
- ⑤元気で思いやりのある介護員を
目指します!





運動の様子

ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いずみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。



脳トレ



集団体操



私たちの魅力

Vol.4

いずみの園 中央サポートセンター

定員：25名 設立：2012年6月



カラオケ



手指訓練



囲碁



「いずみの園 中央サポートセンター」は、中津市万田にある「自立支援型」のサービスです。

中央サポートセンターの特徴は、①運動機器を使った機能訓練、②脳トレ・もの忘れ予防（書道・貼り絵等）、③趣味的活動の充実をモットーにそれぞれの日常生活の課題に応じた支援を行っています。特に、男性にも楽しんでいただけるように囲碁や将棋、木工、カラオケなどの活動内容を準備しており、現在は登録者の半数近くが男性の方です。

また、中津市からの委託事業（短期集中C型サービス事業）も行っております。短期間デイサービスに通っていただき、リハビリ専門職指導のもと、運動や体操などを行い筋力アップを目指します。利用期間は3か月間、週1回～2回実施しております。体験利用、見学も可能ですが、感染予防のためご連絡後（0979-64-9058）ぜひ足を運んでください。感染対策をしてお待ちしております。



編集後記

「桜も笑顔も満開」

今年も「いずみの園」にある桜は満開を迎え、見る人の目を楽しませてくれました。
日頃、笑顔が少ないご利用者も桜の花を見ると、自然と柔らかい笑顔になります。そして、ご利用者の笑顔を見ている職員もにっこりと笑っています。コロナ禍で息苦しい生活が続いていますが、園内でご利用者と職員が和やかな春の陽気に包まれながら散歩している様子を見ると、幸せな気持ちになります。まだ油断はできませんが、私たちも笑顔で頑張っていきたいと思えます。
(松)

新任職員研修が行われました。

4月1日（木）新任職員研修が行われました。
本来であれば数日に渡って行われますが、規模を縮小し、1日限りの実施となりました。
今回の受講者は、新年度の新卒入職者、及び昨年から今年3月までに入職した職員です。
研修は、「いずみの園の理念」「感染症

について」「防災について」等の研修を行い、富永理事、訪問看護課河端課長、聖愛ホームの橋田課長がそれぞれ講師を務めました。
皆さん、これからの業務、頑張ってください。
(総務課)



理事長の講話

いずみの園の職員が中津警察署より感謝状をいただきました。

「いずみの園ホームヘルプステーション」の高榎典子ヘルパーが、訪問先のご利用者の特殊詐欺被害を防止したとして、中津警察署より感謝状が授与されることとなり、2月10日（水）に授与式がいずみの園にて行われました。

はじめに中津警察署渡邊豊士署長代理中濱未喜刑事官より感謝状が授与されました。中濱刑事官より「高齢者を狙った特殊詐欺は増えています。今回は高榎さんの機転の利いた行動で被害を未然に防ぐことができ、感謝しています。」とお言葉をいただきました。

その後、当法人富永理事長より職員の模範となる行動に対し、表彰を行いました。高榎さんに向けて理事長より「あなたの素晴らしい働きをととても誇らしく思います。今後も安心して暮らせる『福祉のまちづくり』を目指して共に頑張りましょう。」との挨拶がありました。最後に高榎さんより「自分がしたことは当たり前のことだと思っていました。このような賞状をいただけて嬉しいです。今後も安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献できるように取り組みたいです。」との感想をいただきました。

この感謝状をいただいたことを励みに今後も安心安全の福祉のまちづくりを目指していきたいと思います。
(在宅サービス事業部)



高榎ヘルパー



授与式の様子

2021年辞令交付式、入職式が行われました。

4月1日付で異動となった役職、昇格となった役職以上の職員への辞令交付式と、新卒採用された7名の職員の入職式が4月1日（木）8時40分から「地域交流ホームいずみ館」にて行われました。



新入職員と富永理事長

富永理事長より各自に辞令が渡され、「いずみの園は今年で43年目を迎えます。地域福祉の充実のため、地域の皆様にサービスを提供してきました。今年度も福祉のまちづくりを目標に頑張っていたきたい。地域のため、自分自身のために成長してください。」との挨拶がありました。

職員一同新たな気持ちで「いずみの園」の2021年度がスタートしました。
(経営企画課)



辞令交付の様子

#いずみの園photo

いずみの園で「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。



100歳お誕生日



アナビエを作りました。



マリアガーデン 写真館



ベテルハウス お雑餅



お客様駐車場横の桜



ふれんど館 手作りの桜の木



特別養護老人ホームいずみの園
特養 節分行事



特別養護老人ホームいずみの園
特養ご利用者散歩



Facebook



Instagram



FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております！スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください！